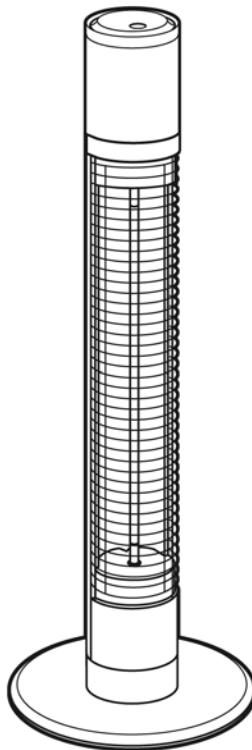


遠赤電気ストーブ

KKS-0681

取扱説明書

(保証書付)



目 次

●安全上のご注意	1～3
●各部のなまえ.....	4
●仕様	4
●ご使用前の準備	5
●正しい使いかた.....	5～6
●お手入れのしかた	6
●収納のしかた	7
●故障かな?と思われたときは.....	7
●アフターサービスについて	8
●お客様の個人情報のお取り扱いについて.....	9
●保証・無料修理規定	10
●保証書	11
●お客様相談窓口	11

このたびはコイズミ 遠赤電気ストーブをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになられた後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

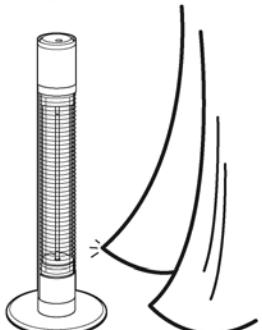
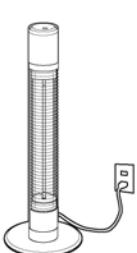
 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示の例

 は、してはいけない 「禁止」の内容です	 一般的な禁止	 分解禁止	 接触禁止
	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 水場使用禁止
 は、必ず実行していただく 「強制」の内容です	 必ず行う		
	 電源プラグを抜く		

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警 告			
	<ul style="list-style-type: none">●故障・異常時には、直ちに使用を中止する <p>そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">◆スイッチを入れても、時々通電しない時がある。◆コードを動かすと通電したり、しなかったりする。◆通電中に異常な音や振動がする。◆プラグ・コード・本体などが異常に熱い。◆こげくさい臭いがする。 <p>※すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。</p>		<ul style="list-style-type: none">●改造はしない修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない <p>火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。</p>
			<ul style="list-style-type: none">●スプレー缶等を本体の近くに置かない <p>爆発や火災の原因となります。</p>
			<ul style="list-style-type: none">●本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない <p>感電や異常動作してけがをすることあります。</p>

	<p>●カーテン、ふとんなど燃えやすいものの近くで使用しない</p> <p>火災のおそれがあります。</p> 	<p>●就寝中は使用しない</p> <p>寝具などが触れる火災の原因になります。</p> 
	<p>●電源プラグは清潔にする。 刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る</p> <p>ショート・火災の原因となります。</p>	 <p>●やけどのおそれあり</p> <p>次のような方がお使いのときは特に注意してください。 乳幼児、自分で操作できない方。 皮ふ感覚の弱い方。</p>
	<p>●定格15A以上のコンセントを単独で使う また延長コードを使用しない</p> <p>他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。また、延長コードは使用しないでください。異常発熱したり、火災・感電の原因となります。</p> 	 <p>●そばを離れるときは、必ずスイッチツマミを「切」にする</p> <p>火災の原因になります。</p>
	<p>●電源コードを傷付ける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねて使用する・重い物を載せる・挟み込む・電気ストーブ本体の下を通すなどしない</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>	 <p>●長時間同じ部位を暖めない</p> <p>比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めていると低温やけどのおそれがあります。</p> 
	<p>●電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む</p> <p>感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。</p> 	 <p>●交流 100V 以外では使用しない</p> <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>交流 200V・船舶の電源・直流電源など交流 100V 以外では使用しないでください</p>



注 意

	<p>●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <p>感電やショートして発火することがあります。</p>		<p>●二重安全転倒スイッチをテープなどで固定しない</p> <p>火災の原因となります。</p>
	<p>●使用中や使用後しばらくは高温部に触れない</p> <p>やけどの原因となります。</p>		<p>●毛足の長い敷物や座ぶとん等の上で使用しない</p> <p>二重安全転倒スイッチの接触が不安定となり、火災の原因となります。</p>
	<p>●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p>		<p>●乾燥等他の用途に使用しない</p> <p>過熱して発火することがあります。燃えやすいものの落下等にはご注意ください。</p>
	<p>●本体や操作部に水やお茶等をこぼさない</p> <p>万一こぼれた時は、漏電や感電、過熱のおそれがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。</p>		<p>●お手入は、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う</p> <p>感電や、やけどをすることがあります。</p>
			<p>●浴室や屋外で使用しない</p> <p>感電やショート・発火の原因となります。</p>

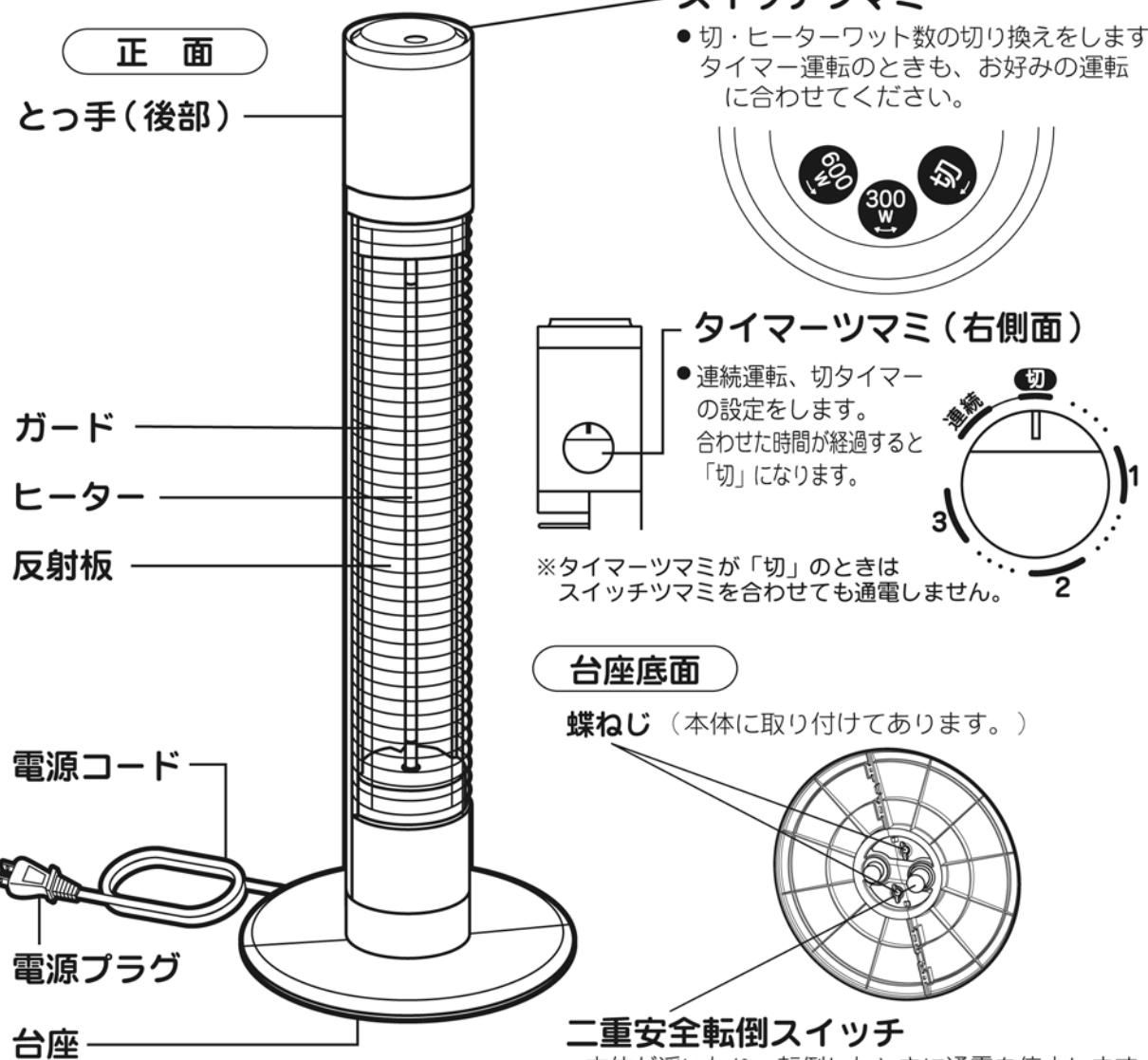
水ぬれに注意する

- 直接ヒーターに水がかかりますとヒーターが破損することがあります。

必ずじょうぶで水平な所に置く

- やわらかいマットの上などは不安定で危険です。

各部のなまえ



※ご使用中電源コードが多少温かくなりますが使用支障はありません。（使用中電源コードは束ねないでください）

仕様

定格	AC100V 600W	50/60Hz 共用
本体寸法	幅250×奥行250×高さ684 (mm)	
質量(重さ)	約1.5 (kg)	
電源コード	ゴムコード 長さ約1.5 (m)	
ヒーター	カーボンヒーター	
安全装置	二重安全転倒 スイッチ	

ご使用前の準備

ご使用前に必ず台座を本体に取り付けてください。

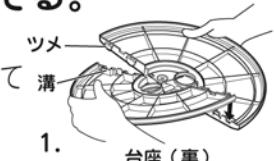
付属品

・台座（半円）……………2個 •蝶ねじ……………2本（本体に取り付けてあります。）

台座を取り付ける

1. 台座を組み立てる。

- 台座を裏返し、ツメを溝に合わせてはめ込みます。



1.

台座(裏)

2. 本体に取り付けてある蝶ねじを外します。



2.

本体

移動のしかた

- 必ず電源を切り電源プラグを抜き、本体が冷めてから移動してください。
- とっ手を持ち、本体を持ち上げて移動してください。



※電源プラグ、電源コードは引き
ずらず、必ず手に持ってください。
※床を傷つけないよう注意して
ください。

3. 本体に台座を取り付ける。

- ①二重安全転倒スイッチと台座の穴を合わせます。
※左右反対方向でも取付けが可能な構造です。
- ②蝶ねじ2本を確実に締めます。
※若干の隙間がありますが、異常ではありません。



3-②

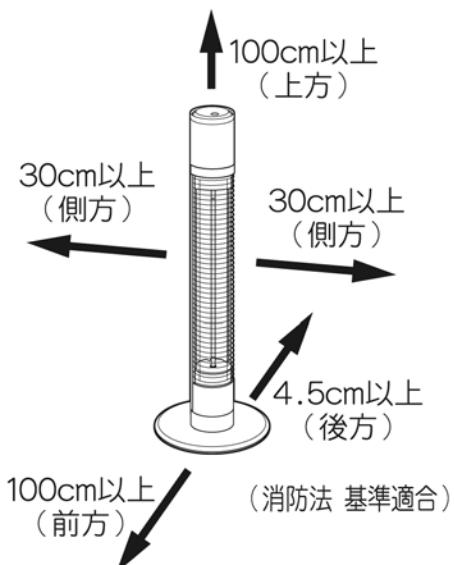


3-③

正しい使いかた

安全上必ず、次のようなところでお使いください。 燃えやすいものから

前方・上方……………100cm以上
側方……………30cm以上
後方……………4.5cm以上 離れたところ
上方から落下物のおそれのないところ



お知らせ

- 使い初めは十分に換気をする
初めてご使用になるときは、煙や塗料のニオイなどが出ることがあります。ご使用にともない出なくなりますが、煙やニオイが出た場合は十分に換気をしてご使用ください。
- 本体の上には、こしかけたり、足をのせたりしないでください。本体が倒れて危険です。
- 使用中にピチピチと音がすることがあります。
これは熱で膨張・収縮するために起こるものです。
- 二重安全転倒スイッチの働きで、本体が倒れたり、傾いたりした場合には通電が止まります。
- 300Wで使用時、ラジオやステレオなどに雑音が入ることがありますので、離してお使いください。
- ヒーター部の向きを変えるときは、後部とつ手を持って行なってください。

1. 電源プラグを差し込む。

- 電源プラグの刃が変形していないか確認してください。変形しているときは使用しないでください。

警 告

電源プラグは必ず容量15A（1500W）以上の家庭用コンセント（交流100V）に単独で接続してください。

2. スイッチツマミをお好みの位置に合わせる。

- 600Wと300Wではヒーターの明るさと暖かさが異なります。



3. タイマーツマミを回す。

連続運転のとき

- 「連続」の位置に合わせます。

切タイマー運転のとき

- 設定したい時間に合わせます。（最長約3時間）
設定した時間が経過すると、電源が「切」になります。
- タイマーの数字は目安としてお使いください。



4. 使い終わったらスイッチツマミを「切」にし、電源プラグを抜く。

お手入れのしかた

- お手入れはスイッチツマミを「切」にして、電源プラグをコンセントから必ず抜き冷めてから行ってください。
- スイッチ、ヒーター部などの電気部品には絶対に水をかけないでください。
- シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。
本体を傷めます。また変色、変形の原因となります。

1. ガードをはずす。

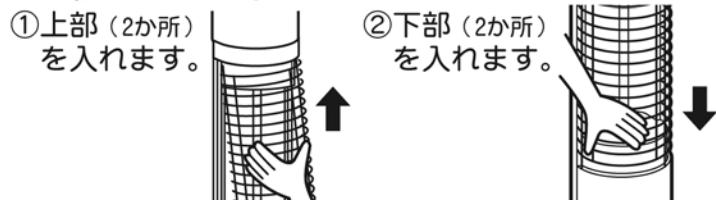
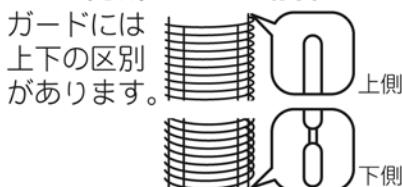


2. 汚れをふきとる。

- 台所用洗剤（中性）を薄めて、タオルなどを浸してしぼり、汚れをふき取ってください。
ヒーター部はふかないでください。傷が付くと故障の原因になります。

※化学ぞうきんをご使用の場合は、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

3. 乾燥させた後、ガードを取りつける。



※ガードが使用中に外れないように確実に取りつけてください。

収納のしかた

もとの箱に収納する場合

1. 本体の汚れを取る。

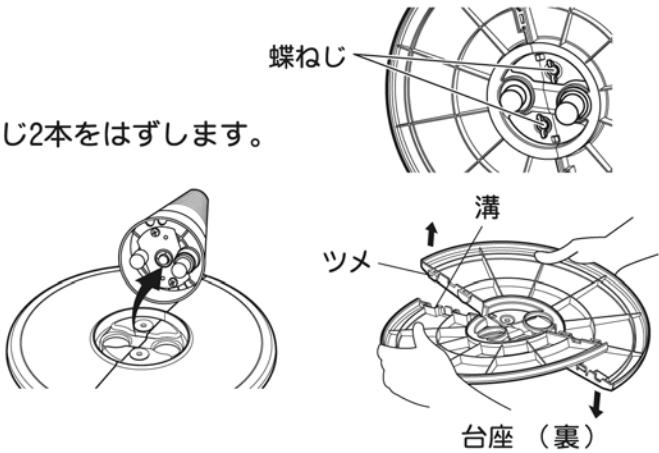
2. 台座を本体からはずす。

① 本体を平らな所に置き、蝶ねじ2本をはずします。

② 台座を本体からはずします。

- 紛失防止のため、蝶ねじ2本を本体に取り付けてください。

③ 台座を2つに分けます。



3. 電源コードを束ねる。

① 電源コードを束ねます。

② 本体をポリ袋に入れ、もとの箱に収納します。

※直射日光をさけ、湿気の少ない所に収納してください。

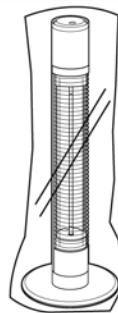
台座を取り付けたまま収納する場合

1. 本体の汚れを取る。

2. 電源コードを束ねる。

3. ポリ袋を本体にかぶせる。

※直射日光をさけ、湿気の少ない所に収納してください。



故障かな？と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品をご持参してください。誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながります。ご家庭での分解修理はなさらないでください。

こんな場合	点 検	なおしかた
暖かくならない	●敷居や毛足の長いじゅうたんなど凹凸のあるところにおいていませんか。	●平らな場所に移動させてください。二重安全転倒スイッチが働いて通電しません。
	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	●電源プラグを持ってコンセントにしっかり差し込んでください。
	●ブレーカーが切れていませんか。	●ブレーカーを点検してください。
	●タイマーツマミが「切」になっていませんか。	●タイマーツマミを連続運転、もしくは切タイマーの設定を行なってください。
電源プラグが異常に熱くなる	コンセントの刃受け部がゆるくなっていますと、熱を持ちますので、コンセントをお調べください。	

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から2年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。

商品に保証書を添えて内部機構をさわらずにお買い上げの販売店にご持参ください。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

- お客様ご自身での製品の分解は危険ですので、なさらないでください。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 電気ストーブの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 点検整備について

- 数年使用されると、反射板が汚れ、性能が低下することがあります。

通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をおすすめします。

点検整備はお買い上げの販売店にご依頼ください。

5. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

愛情点検

●長年ご使用の電気ストーブの点検を！



こんな症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、時々通電しない時がある。
- コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 通電中に異常な音や振動がする。
- 電源プラグ・電源コード・本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常・故障がある。



ご使用
中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

MEMO

保証・無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、「無料修理」致します。
- 2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 3.ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の「修理センター」へご相談ください。
- 4.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (二) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- 5.保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 7.本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

遠赤電気ストーブ 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買
上げの販売店に修理をご依頼ください。

型 番	KKS-0681		
お買上げ年月日	年 月 日		
無料修理 保証期間	対象部分	期間	(お買上げ日より)
	本体	2 年	
お客様	お名前	見 本	
	ご住所	〒	様
販 売 店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口

■IP電話などからご利用いただけない場合



ナビダイヤル 0570 (07) 5555
(全国共通番号)

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合



ナビダイヤル 0570 (05) 8888
(全国共通番号)

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合



ナビダイヤル 0570 (05) 8888
(全国共通番号)

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター

■IP電話などからご利用いただけない場合



ナビダイヤル 0570 (00) 3211
(全国共通番号)

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

2018年6月現在(所在地、電話番号などについては、変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)